

地域計測

RAEM-Light
Committee
公開セミナー

拡張費用便益分析に対応した政策評価ツール
～ 汎用型空間経済モデル「RAEM-Light」～

日時 平成20年9月30日(火)

場所 東京大学・本郷キャンパス
工学部1号館14号講義室(予定)

※申し込み状況に応じて、会場を変更する可能性があります。

主催 RAEM-Light Committee
(株)価値総合研究所・(社)システム科学研究所・(株)地域未来研究所・
復建調査設計(株)・三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)

共催 東京大学社会基盤学専攻インフラ経済財務研究室
鳥取大学(持続的過疎社会形成研究プロジェクト)

参加費 無料(定員70名程度)

司会 山崎 清((株)価値総合研究所)



13:00~13:10
[10分]

『公開セミナーの趣旨』 山崎 清 ((株)価値総合研究所)



13:10~13:55
[45分]

『社会資本整備による効果のとらえ方』 小池淳司 (鳥取大学)

◆ 経済学的視点からの効果把握の重要性 ◆ 日本とヨーロッパの試みの比較



13:55~14:25
[30分]

『RAEM-Lightのモデルバリエーション』 佐藤啓輔 (復建調査設計(株))

◆ 代表的なアウトプット例 ◆ ニーズ別のモデルバリエーション ◆ 現在までのプロモーション活動(学術と実務)



14:25~14:40

休憩(15分)

14:40~16:00
[80分]

『分析結果事例のご紹介』(各20分)

III 「小ゾーン単位の通勤を考慮した評価モデル」

小林優輔 (株)価値総合研究所

III 「便益の実務的精度の確認」

古市英士 (社)システム科学研究所

III 「旅客行動を考慮した評価モデル」

宮下光宏 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)

III 「港湾取扱い貨物を考慮した評価モデル」

川本信秀 復建調査設計(株)

16:00~16:30
[30分]

『今後の政策評価の視点

～何を計測し、何を評価すべきか～』

上田孝行 (東京大学)



※終了後、同会場において、懇親会(有料:1,000円/人程度)の開催を予定しております(飲み物と軽食をご用意いたします)。参加を希望される方は、当日受付にてお申し込みください。

公開セミナーの
お申し込み方法

RAEM-Light Committee 公開セミナー開催事務局
(株)価値総合研究所 小林[raem_seminar@vmi.co.jp]
までメールにてお申し込み下さい。

RAEM-Lightオフィシャルホームページ <http://www.raem-light.jp>



RAEM-Light
COMMITTEE